

ハウステック情報局

2016.11月号

ハウステックは、商品のトレンドや新しい制度などお役に立つ情報を、日頃お引き立て
いただいているビジネスユーザーの皆様へ発信していきます。

「住宅ストック循環支援事業」の事業者登録がスタート

国土交通省は、10月11日に成立した平成28年度第2次補正予算の新規事業として「住宅ストック循環支援事業」を実施します。若年層の住居費負担の軽減や良質な住宅ストックの形成、既存住宅流通・リフォーム市場の拡大を図ることを目的とし、国がその費用の一部を補助するというものです。今月は概要についてまとめました。

事業者登録
11/1
スタート

*この記事はH28.10.20現在のものであり、事業開始にあたり内容が変更になる可能性があります。

	年齢制限アリ 40歳未満 良質な 既存住宅の 購入	住宅の エコ リフォーム	エコ住宅への 建て替え
要件	① 40歳未満の者が、既存住宅を購入すること ② 売買に際し、インスペクションが実施され、既存住宅売買瑕疵保険に加入すること	① エコリフォームを実施すること ② エコリフォーム後の住宅が耐震性を有すること	① 耐震性のない住宅を除却すること ② エコ住宅に建て替えること
対象	① インスペクション ② エコリフォーム	エコリフォーム	エコ住宅への建替え
補助限度額	① インスペクション 5万円/戸 ② エコリフォーム リフォーム工事内容に応じて定める額 ①②合わせて 最大50万円/戸 (耐震工事を行う場合65万円/戸)	リフォーム工事内容に応じて定める額 最大30万円/戸 (耐震工事を行う場合45万円/戸)	30万円/戸 認定長期優良住宅やさらに省エネ性能の高い住宅の場合は 40万円/戸または50万円/戸 最大50万円/戸
補助事業者 (申請者)	A: 既存住宅の購入(個人間売買) ・ 仲介業者 ・ インスペクション事業者 B: 既存住宅の購入(買取再販) ・ 販売事業者(売主)	C: エコリフォーム ・ 施工業者(工事請負業者)	D: エコ住宅への建替え(注文) ・ 建築事業者(工事請負業者) E: エコ住宅への建替え(分譲) ・ 分譲事業者(建築主かつ売主)
補助事業者は、平成29年3月31日までに事務事業者の指定する方法で事業者情報を登録			
同居者 (共同申請者)	A: 既存住宅の購入(個人間売買) ・ 購入者(買主) B: 既存住宅の購入(買取再販) ・ 購入者(買主)	C: エコリフォーム ・ 工事発注者	D: エコ住宅への建替え(注文) ・ 建築主 E: エコ住宅への建替え(分譲) ・ 購入者(買主)

申請手続きの流れ





今度のシャワーはコンパクトで高機能。
新たな空間提案にベストマッチ!!

FJS 0808 好評発売中

サイズ 0808 追加

~ 5つの特長 ~

- ① 毎日のお手入れが簡単
- ② 誰もが安心安全
- ③ 省エネでエコロジー
- ④ 楽しいコーディネート
- ⑤ うれしい省スペース設計



言葉の部屋

普段何気なく使っている言葉で、建築に関する言葉をちょこっと解説!

蔑む / 貶む (さげすむ)



【意味】: 他人を自分より能力、人格が劣るもの、価値が低いものとみなすこと・見下す・軽蔑する

【由来】: 大工が墨縄を垂直に下げて、柱などの傾きを確認することを「下墨(さげすみ)」と言い、それが動詞化した「下墨む(さげすむ)」が転じて、**人物を押し量る、評価する、推測する**という意味になりました。
さらにそれが転じて「軽蔑する」の意味となるのですが、下墨の「**下げ(さげ)**」から「**貶す(おとす)**」という意味になったとされています。

*諸説あり

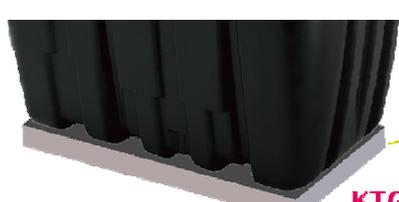
岡山営業所 便り

環境保全への意識がますます高まる今。単独処理浄化槽からの置き換えを容易にする「ハイバッキー」KTG型。公共用水域の水質改善、CO2(温室効果ガス)の排出量削減など環境改善に有効であると評価され、2011年6月に第38回環境賞「優良賞」を受賞しました。さらなる環境保全への貢献につながることを願っております。

第38回
環境賞
優良賞
受賞
ハイバッキー-KTG型

合併処理浄化槽
ハイバッキー-KTG型





PC (プレキャストコンクリート) 板とは
現場で組立・設置を行うため、あらかじめ工場
で製造されたコンクリート製品のこと。

KTG型の底面に合わせたピッタリサイズ!

PC板 4つの特長

1. 現場で生コンが必要ないので、工期が短縮できる!
2. 据付即、水張りができる!
3. KTG型専用サイズなので、無駄な掘削不要!
4. 工場生産品なので、強度もバッチリ!

KTG型とPC板をセットでお求めいただけます。
※浮上防止対応のPC板もございます。ご用命の際にはご連絡ください。